

療養の考え方の転換・全数届出の見直しについて

- オミクロン株の特性を踏まえ、高齢者等重症化リスクの高い方を守るため、全国一律で感染症法に基づく医師の届出（発生届）の対象を65歳以上の方、入院を要する方などの4類型に限定。

（※それ以外の方は発生届の対象外。自ら陽性者登録センターにWEBで登録）

- 感染症法に基づく医師の届出（発生届）の対象

9月25日まで	9月26日以降～
・陽性と診断された者 (全員)	・65歳以上の者
	・入院を要する者
	・重症化リスクがあり、かつ、新型コロナ治療薬の投与が必要な者 又は 重症化リスクがあり、かつ、新型コロナ罹患により新たな酸素投与が必要な者
	・妊婦

(参考) 主な重症化のリスク因子

- ・65歳以上の高齢者
- ・悪性腫瘍
- ・慢性呼吸器疾患 (COPD)
- ・慢性腎臓病
- ・糖尿病
- ・高血圧
- ・脂質異常症
- ・心血管疾患
- ・脳血管疾患
- ・肥満 (BMI30以上)
- ・喫煙
- ・固形臓器移植後の免疫不全
- ・妊娠後半期
- ・免疫抑制・調整薬の使用
- ・HIV感染症

出所:「新型コロナウイルス感染症 診療の手引き 第8.0版」